公 示 用

令和7年度

設 計 書

業務名 さとらんど柵修繕業務

令和7年9月 調査

令和7年9月 設計

札幌市経済観光局農政部

さとらんど柵修繕業務

業務説明

1. 業務の説明

札幌市農業体験交流施設(以下、「さとらんど」という。)において、破損している水路 柵、転落防止柵及び牧場柵の修繕を行う。

2. 業務概要

業務場所: さとらんど (所在:札幌市東区丘珠町584番地3、579番地5、508番地1ほか)

業務内容: (1) 水路柵修繕(さとらんどセンター横)

- (2) 転落防止柵修繕(南側体験農園横)
- (3) 牧場柵修繕(ふれあい牧場)
- (4) 仮設養生

※施設の位置については図面参照

3.業務の期間

契約締結日から令和8年1月23日(金)までとする。

4. 業務仕様書

業務仕様書(別紙)のとおり

5. 図面

図面等(別紙) 7枚

- 6. 提出書類

 - (2) その他監督員から指示があったもの1部

札幌市

さとらんど柵修繕業務 仕様書

1 業務概要

札幌市農業体験交流施設(以下、「さとらんど」という。)において、破損している水路柵、転落防止柵及び牧場柵の修繕を行う。

2 業務場所

さとらんど(作業箇所:札幌市丘珠町584番地3、579番地5、508番地1ほか) ※施設の位置については図面参照

3 業務内容

- (1) 水路柵修繕
- (2) 転落防止柵修繕
- (3) 牧場柵修繕
- (4) 仮設養生

4 一般事項

- ・受託者は、業務仕様書に従い誠実に履行しなければならない。
- ・本仕様書のほか、札幌市土木工事共通仕様書を参照し、本市担当職員と協議のう え、業務を遂行すること。
- ・業務内容については、担当職員及びさとらんど指定管理者と調整を十分に行い、指 示に従うこと。
- ・受託者は、業務上知りえた秘密を本市の許可なくして第三者に漏らしてはならない。
- ・アイドリングストップなど環境に配慮した運転を心がけること。
- ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- ・環境法令など関係法令を遵守すること。
- ・発生材の処理にあたっては、関係法令に従い適正に処分すること。
- ・施工に際して、作業に必要な資格を持つものが作業にあたること。

5 作業項目

(1) 水路柵修繕(さとらんどセンター横)

破損している水路柵を撤去し、プラ擬木柵 (2段、西側・東側の2箇所)を設置する。

- ア 既存水路柵の基礎コンクリートを撤去する。
- イ 撤去にあたっては、園路及び函渠等の既存施設を破損することとないよう十分 注意すること。
- ウ 設置するプラ擬木柵の基礎を設置するため、詳細図のとおり、支柱設置位置を 確認する。
- エ 基礎設置に必要な範囲を床掘し、基面整正したうえで、基礎砕石(t=15cm)及び均しコンクリート(t=5cm)を敷設する。
- オ 基礎コンクリートブロック (公園用基礎ブロック№.2) を据え付ける。
- カ 埋戻しを行い、適切に転圧する。埋戻しは、1層30cm以下とし転圧する。
- キ 基礎コンクリートブロックに支柱を建て込み、モルタルで固定する。
- ク横木を設置する。

- ケボルトに緩みがないか等、十分に固定されているか確認する。
- コ 撤去した基礎コンクリートを関係法令に従い適正に運搬、処分する。
- (2) 転落防止柵修繕(南側体験農園横)

南側体験農園横の転落防止柵(鋼製)のうち、積雪等により傾斜している部分を据え直す。

- ア 基礎ブロックを据え付け直すために必要な範囲を床掘する。
- イ 既存転落防止柵をユニック(2.9t程度)で吊り上げる。
- ウ 既存部分との接続部分に留意しながら、支柱が垂直になるよう据え付け直す。
- エ 埋戻しを行い、適切に転圧する。埋戻しは、1層30cm以下とし転圧する。
- (3) 牧場柵修繕(ふれあい牧場)

ふれあい牧場引馬コーナーの牧場柵のうち、腐食・破損している部材を交換する。なお、作業は、引馬が終了する11月4日(火)以降に行うものとする。

- ア 腐食・破損状況を確認し、状態が悪いものから優先的に交換する。
- イ 修繕する箇所、施工方法等、詳細については担当職員及び指定管理者と十分協 議する。
- ウ 交換する部材を取り外す。
- エ 新しい部材を取り付ける。ささくれやとげなどが無いか、ボルトに緩みがなく、十分に固定されているか等について確認する。
- オ 撤去した部材を関係法令に従い適正に運搬、処分する。

(4) 仮設養生

- ア 適切な作業環境、成果物の品質、さとらんど利用者の安全安心な環境を確保するため、仮設養生等を行うこと。
- イ 成果物の品質の確保のため、必要に応じて養生を行うこと。
- ウ 作業箇所は、供用されている公共施設「さとらんど」内にあるため、さとらん ど利用者に配慮し、安全を確保しながら施工するとともに、必要に応じてバリ ケード等仮設を設け、安全対策を行うこと。
- エ 適切な作業環境の確保のため、必要に応じて除雪作業を行うこと。

6 全般的事項

- (1) 契約後、作業内容・工程や安全対策等について、担当職員及びさとらんど指定管 理者と協議すること。
- (2) 園路通行の一時的制限など、作業実施に伴う、利用制限が必要な場合は、可能な限り短くするよう計画し、担当職員及びさとらんど指定管理者と協議したうえで実施すること。
- (3) 利用制限を行う際には、修繕作業中であり利用できない旨を掲示し、利用者へ配慮すること。

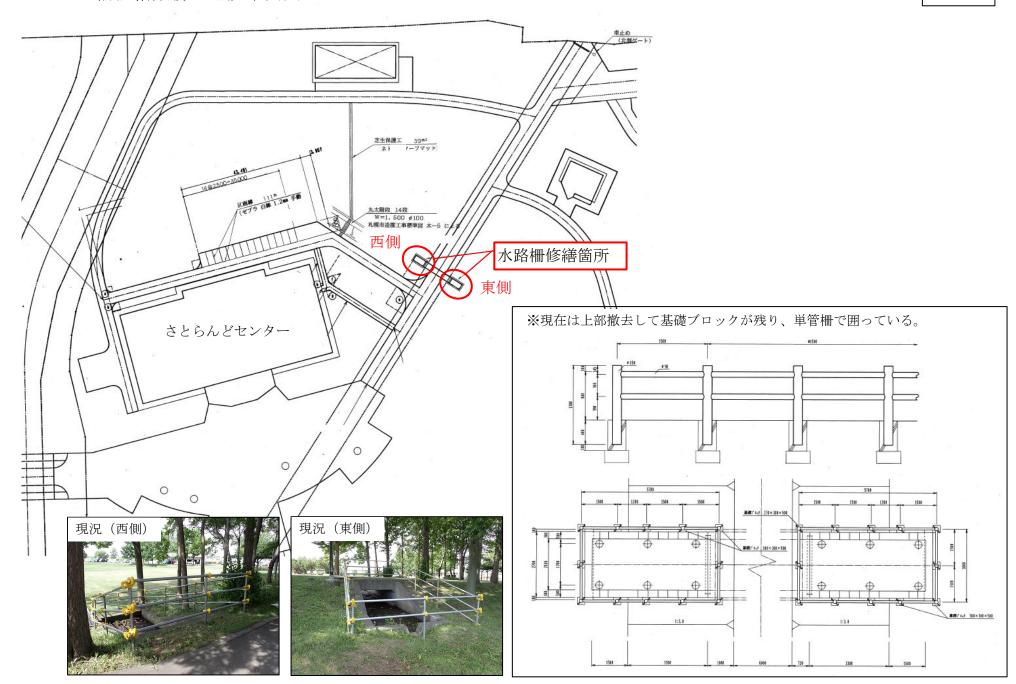
7 業務期間

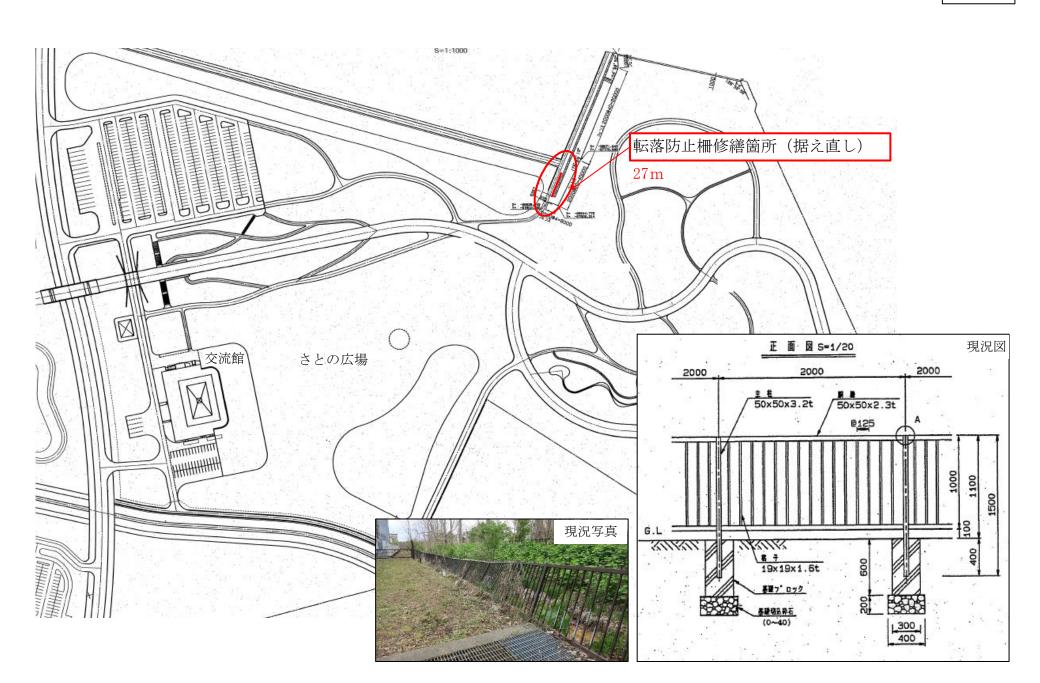
契約締結日から令和8年1月23日(金)まで



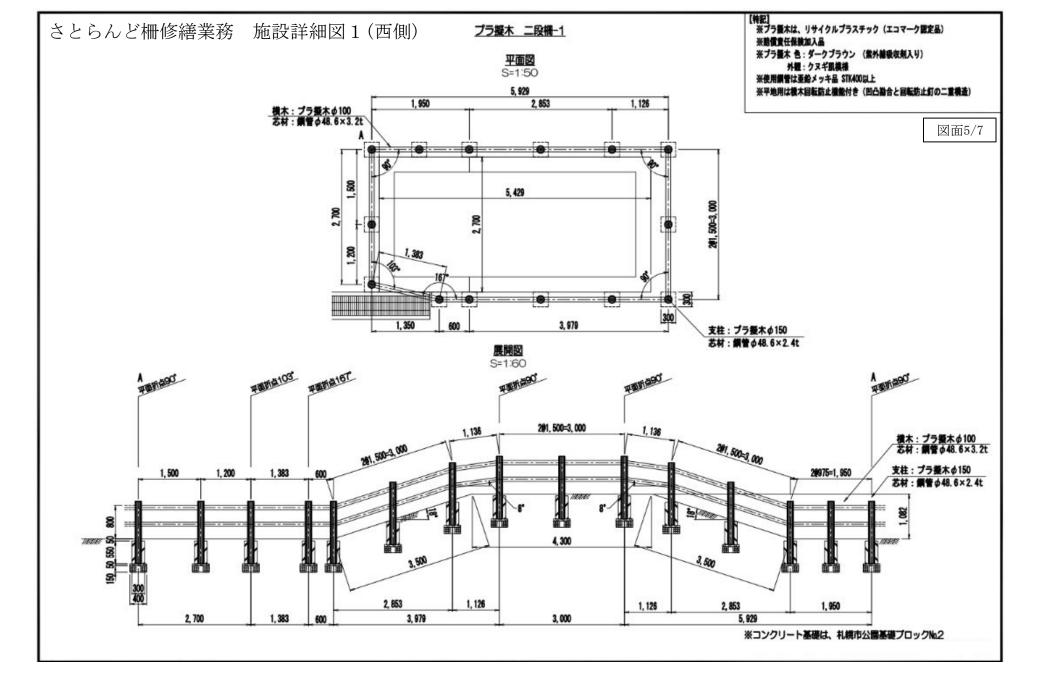
札幌市農業体験交流施設(さとらんど)

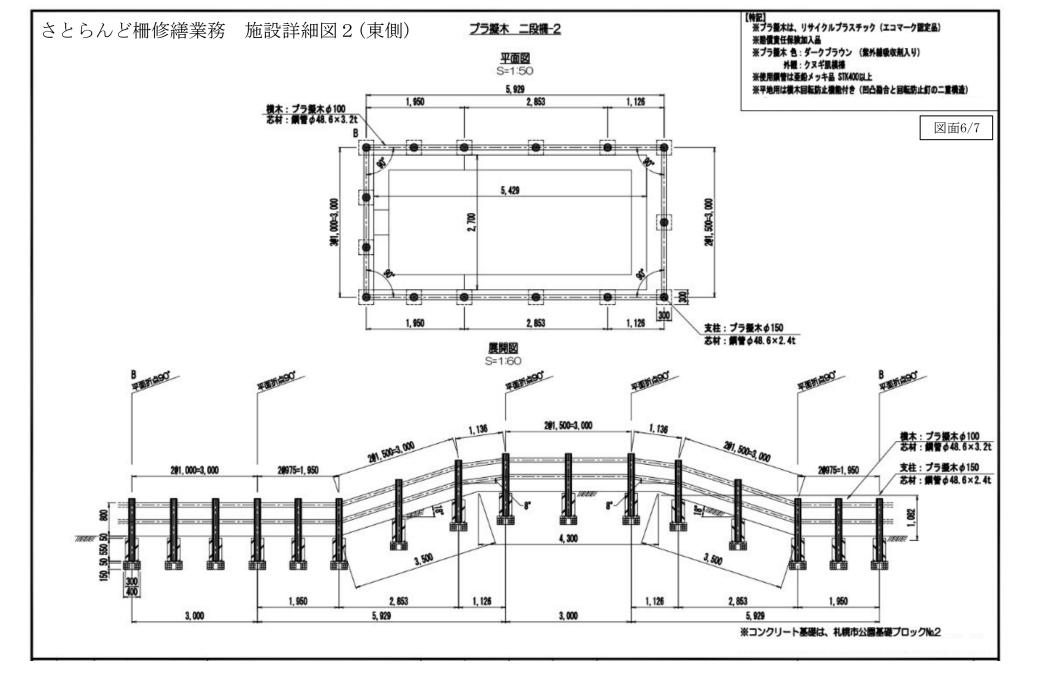
作業箇所:札幌市東区丘珠町584番地3、579番地5、508番地1ほか











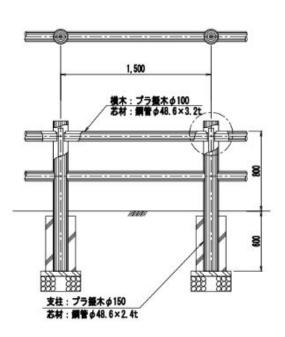
さとらんど柵修繕業務 施設詳細図3

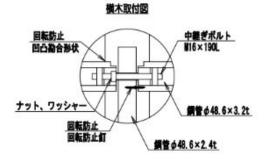
プラ擬木 二段栅 標準図 S=1:25 ※ブラ豊木は、リサイクルブラスチック(エコマーク認定品) ※賠償責任保険加入品 ※ブラ豊木 色:ダークブラウン (紫外籍吸収利入り)

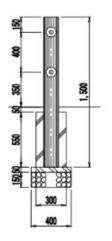
外観:クヌギ肌模様 ※使用顕管は亜鉛メッキ品 STK400以上

※平地用は横木回転防止機能付き (凹凸器合と回転防止釘の二重構造)

図面7/7







※コンクリート基礎は、札幌市公園基礎プロックNo.2

さとらんど柵修繕業務 役務委託費内訳書

名称	細目	単位	数量	単価	金額	摘要
水路柵修繕	プラ擬木2段柵 2箇所	式	1			第1号内訳書
転落防止柵修繕	鋼製格子柵 H1.1、W2.0	式	1			第2号内訳書
牧場柵修繕	木製柵	式	1			第3号内訳書
仮設費		式	1			第4号内訳書
直接役務費		式	1			
諸経費		式	1			
委託費		式	1			
	消費税及び地方消費 税	式	1			10%
総委託費		式	1			

札幌市

さとらんど柵修繕業務

第1号内訳書

) I \\(\) \(\) \(\) \(\)
名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考	摘要
水路柵修繕	プラ擬木柵2段柵2箇所					L=17.9m, 17.5m	
平地支柱	φ 150×L1500	本	8				
傾斜支柱	φ 150×L1500	本	11				
コーナー支柱(傾斜月	φ 150×L1500	本	10				
平地横木	φ 100×L1500	本	34				
傾斜横木	φ 100×L1500	本	24				
プラ擬木柵設置	支柱建込、横木(2段) 設置	m	36				
基礎ブロック設置	公園用基礎ブロックNo.2、 基礎砕石15cm、均しコンク リート5cm	個	29				
既存基礎ブロック撤去		個	29			処分費込み	
既存単管柵撤去		m	36			再利用	
小計		式					

第2号内訳書

_							
名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考	摘要
転落防止柵修繕							
転落防止柵修繕	据え直し	10m	2.7				
小計		式					

第3号内訳書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考	摘要
牧場柵修繕							
支柱	材料費、1500×105×105	本	73				
横木	材料費、3650×45×105	枚	25				
扉	材料費、1550×φ700	枚	2				
支柱取付	既設部材撤去を含む	本	73				
横木取付	既設部材撤去を含む	枚	25				
扉取付	既設部材撤去を含む	枚	2				
廃材処分	木くず等	式	1				
小計		式					

第4号内訳書

						- 1	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考	摘要
仮設費							
仮設養生	仮囲い (H1.2程度)	m	48				
小計		式					

札幌市